

尿酸塩結晶を溜めないための 血清尿酸値コントロールのポイント

監修医メッセージ

監修：森戸整形外科医院 院長 森戸 俊典 先生

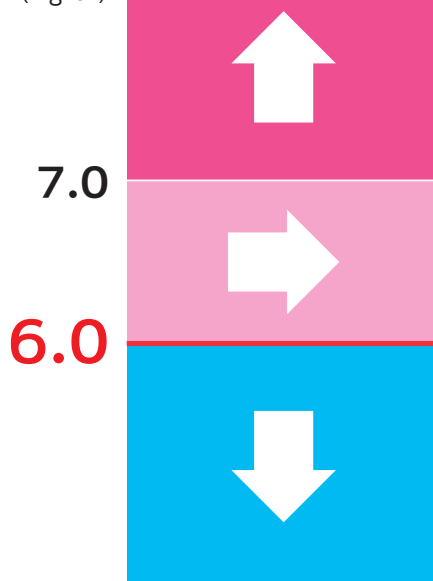
- 尿酸は血液中に溶けて存在していますが、**多くなりすぎると血液に溶け切らない尿酸が結晶化し、尿酸塩結晶として関節に溜まるようになります。**
- その状態を放置しておくと、**痛風発作を起こし、さらに腎臓などの臓器に障害を与えるリスクが高まります。**
- 溜まった尿酸塩結晶を溶かすには、適切な生活習慣や薬物療法により、**血清尿酸値6mg/dL以下を保ち、溶け切るまで治療を継続**することが大切です。

尿酸塩結晶の蓄積量は血清尿酸値により変化します。

尿酸塩結晶の蓄積量と血清尿酸値の関係

血清尿酸値
(mg/dL)

尿酸塩結晶蓄積量



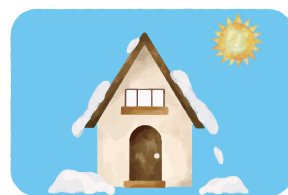
尿酸塩結晶(雪)が
蓄積します



尿酸塩結晶(雪)は
減少しません



尿酸塩結晶(雪)が
減少、消失します



(イメージ図)

監修：森戸整形外科医院 院長 森戸 俊典 先生

血清尿酸値6.0mg/dL以下を継続することが大切です。

目標値

6.0mg/dL

血清尿酸値



3~5年

(イメージ図)

蓄積した尿酸塩結晶を十分溶かすには時間がかかります。まず最低3~5年間は血清尿酸値6mg/dL以下をしっかりと維持し、結晶の消失を目指しましょう。ただし、蓄積した結晶量には個人差があるため、主治医と治療継続について相談しましょう。

尿酸塩結晶を溶かすために、
血清尿酸値**6.0mg/dL以下**を目指しましょう。



現在の
あなたの
血清尿酸値は？

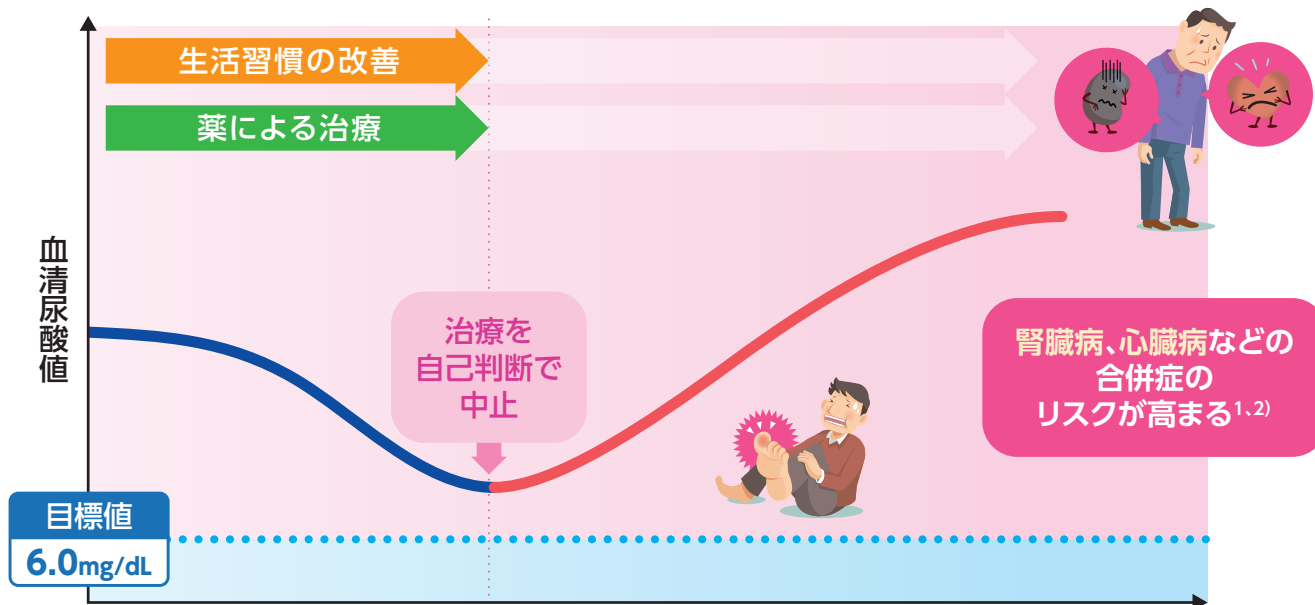
- ☐ 8.0mg/dLより高い
- ☐ 7.0mg/dL～8.0mg/dL
- ☐ 6.0mg/dL～7.0mg/dL
- ☐ 5.0mg/dL～6.0mg/dL
- ☐ 5.0mg/dLより低い



血清尿酸値が高い状態が続くと、
腎臓病、心臓病などの合併症のリスクが高まります。



治療を自己判断で中止して血清尿酸値が高い状態が続くと…



(イメージ図)

1) Iseki, K. et al.: Hypertens Res. 24(6): 691, 2001 2) 藤森新: 臨床栄養 135(2): 163, 2019



富士薬品

〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

2024年12月作成
TPR30047A